

科目名	美容実習	単位数	30単位	科目コード	BM			
授業形態	演習	対象学生	全学年	開設期	全期			
受講条件	必須課題	開設時期		教員実務経験対象	○			
授業概要 （目的、目標とする資格・検定等）	美容の業務を安全かつ効果的に実施する技術を習得するため、基本的操作を確実に身につける。これらの基本操作を適宜組み合わせる実施方法を習得する。美容所における衛生管理の重要性を認識させ、器具の消毒など適切な実施方法を身につける。個々の客の要望に応じた美容技術を確実に提供できるよう総合的な技術の基礎を身につける。							
授業の一般目標	国家試験実技試験合格基準以上の技術を身につける							
受講条件								
事前学習について（テキスト・参考書等）	（公社）日本理容美容教育センター発行「美容実習1」「美容実習2」							
授業の到達目標								
☑ 知識・理解の観点 正確な基礎技術から応用まで美容実習全般に至る80%以上の理解を目指す。								
☑ 思考・判断の観点 美容理論と実習の裏付けを説明できるようになる。また、よりベターな判断力を養うことで、課題を仕上げるときに手順を更に効率化する。								
□ 関心・意欲の観点								
☑ 態度の観点 実習、演習、デモンストレーション時の積極的参加態度や時間外練習などを評価する。								
□ 技能・表現の観点								
授業計画（全体）								
国家試験課題の必須課題であり、男女ともすべての基礎必須技術として2年間を通して900時間以上実施。6～9章は「トータルビューティ」の傾向が強く、就職を意識する面では、詳細にわたる基礎技術習得を目指し、選択課題である「総合基礎」、「コース選択」の重要な基礎必須課題として美容技術理論と併せて技術の裏付けと反復による確かな基礎技術習得を目指す。								
授業計画（授業単位）								
回数	授業項目・内容等		授業外学習の指示等		授業の記録			
	第1章 シャンプーイング							
1	クロス等事前準備と取り扱い（演習）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
2～7	ブラッシングとすすぎ（サイドシャンプー）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
8～18	シャンプー実習Ⅰ（ワンシャンプー、リンス、タオルドライ）サイド		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
20～28	シャンプー実習Ⅱ（ワンシャンプー、リンス、タオルドライ）バック		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
30	確認テスト・総評							
	第2章 ヘアカットイング							
31～40	シザーワーク・ワンレングス		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
41～47	グラデーションカット		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
48～53	レイヤーカット		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
54～60	セイルレングス・レザーカット		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
61～120	国家試験課題 第一課題カット		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	第3章 パーマネントウェービング							
121～128	ブロッキング・ワインディング1本巻（上、下）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
129～138	ブロッキング・センター、フロント		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
139～142	バックサイド、サイド		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
143～186	ブロッキング・全頭巻き		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
187～200	全頭巻きⅠ まとめ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	第4章 ヘアセッティング							
201～288	オールウェーブ概論		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	Cカール～リッジ～ウェーブ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	オールウェーブⅠ～ピンカール7段Ⅰ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
289～310	第5章 ヘアカラーリング		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	ヘアカラー実習（リタッチ、ワンメイク、）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
311～460	国家試験課題第1課題 Ⅱ（レイヤーカット）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	第一課題1		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	第一課題2		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	第一課題3		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	第一課題4		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
461～740	国家試験課題第2課題 Ⅱ－1（ワインディング）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	国家試験課題第2課題 Ⅱ－2（オールウェーブセッティング）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
741～770	国家試験課題1, 2課題 総まとめ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
771～801	第6章 エステティック							
	エステティック備品類		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	フェイシャルクレンジング		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	フェイシャルマッサージ・デコルテマッサージ・仕上げ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	フェイシャルパック・マスク		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
802～844	第7章 ネイル技術							
	ネイルケア（マニキュア・ペディキュア）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	ネイルアート		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	手と足のマッサージ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
845～871	第8章 メイクアップ							
	スキンケア・ベースメイクアップ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	アイメイクアップ・アイブロウメイクアップ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	リップメイクアップ・ブラッシュオンメイクアップ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
872～900	第9章 着付け技術							
	留袖着付け		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	振袖着付け		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	男子礼装羽織、袴着付け		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	女子袴着付け		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	打掛着付け		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌等			
	伝統的な花嫁化粧							
成績評価方法								
1 実技試験 理解度、完成度を60～90%の配分で評価する。 2 小テストは、各単元の理解度の可否で最終的に課題、自主練習等で規定の基準に達すること。 3 態度点は積極的に取り組む姿勢、放課後の反復練習などの取り組み姿勢を評価する。 4								
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験	◎	◎					70%	S（4）：90点以上
小テスト	○						20%	A（3）：80点以上
宿題授業外レポート							評価無し	B（2）：70点以上
授業態度				○			10%	C（1）：60点以上
発表・作品							評価無し	D（0）：59点未満
演習							評価無し	未修得
出席						85%以上出席	評価無し	
担当教員		美容学科資格取得教員		実務経験紹介	サロン勤務経験者・美容師養成施設指導資格者			

科目名	選択課目（カットクリエイティブコース）		単位数	4単位	科目コード	BM		
授業形態	実習 演習		対象学生	カットクリエイティブコース選択	開設期	2年全期		
受講条件	選択課目		開設時期		教員実務経験対象	○		
授業概要 （目的、目標とする資格・検定等）	サロンワークの主軸である「カット」、「カラー」、「パーマ」、「フォト技術」、「ヘッドスパ」の高等技術、理論を習得することで、美容師の主軸となるカット、カラー、カラー、ヘッドスパなど、基礎技術をベースに更に高等技術を習得することを目標とする。また、							
授業の一般目標	サロンワークの主軸である「カット」、「カラー」、「パーマ」、「フォト技術」、「ヘッドスパ」の高等技術、理論を習得する。							
受講条件	カットクリエイティブコース選択							
事前学習について （テキスト・参考書等）	専用テキスト、プリント、各種専用教材							
授業の到達目標								
☑ 知識・理解の観点 専門性の高い高度な知識、技術の習得できる。								
☑ 思考・判断の観点 基礎から応用活用するため、選択肢の中から最適な方法などを見出す								
☐ 関心・意欲の観点								
☑ 態度の観点 積極的、能動的に取り組む姿勢を評価する。								
☑ 技能・表現の観点 指定課題、創作課題等の総合点を重視する。								
授業計画（全体）								
サロンワーク（美容師）として必要な基礎技術をベースとして専門的な上級技術を習得する。また、【フォト】10月にフォトコンテストエントリーを目標にテーマに沿った作品作りからフォトテクニックを習得し、指定フォトコンテストに1回以上エントリー必須とする。（アジアビューティーコンGRES）								
授業計画（授業単位）								
回数	授業項目・内容等		授業外学習の指示等		授業の記録			
	ヘアデザインⅡ				授業日誌等			
1,2	ロングウルフカット		スタイル確認・予習		授業日誌等			
3～6	パーマ、ブリーチ、カラー		スタイル確認・予習		授業日誌等			
7～10	トライアングルテクニック（ドライカット）		スタイル確認・予習		授業日誌等			
11～15	部分カラー、ブリーチ、仕上げ		スタイル確認・予習		授業日誌等			
16,17	個人発表		創作観点をまとめる		授業日誌等			
18,19	ボブスタイルにフォワードグラデーション		スタイル確認・予習		授業日誌等			
20,21	カット、ブロー仕上げ、ドライカット		スタイル確認・予習		授業日誌等			
22,23	ショートカット		スタイル確認・予習		授業日誌等			
24,25	カット、ブロー仕上げ、ドライカット		スタイル確認・予習		授業日誌等			
26,27	ウェーブスタイル（モード系・キュート系）		スタイル確認・予習		授業日誌等			
28,29	カット、ブロー・アイロン仕上げ		スタイル確認・予習		授業日誌等			
30,31	ショートウェーブ		スタイル確認・予習		授業日誌等			
32,33	カット、仕上げ、ドライカット		スタイル確認・予習		授業日誌等			
34,35	刈り上げ、ボックスボブ、ショート刈り上げスタイル		スタイル確認・予習		授業日誌等			
36,37	ウィッグを使用した自主制作、発表		作品のテーマ、発表の流れを事前確認		授業日誌等			
	ヘッドスパⅡ				授業日誌等			
38～41	ヘッドスパ理論・復習・応用		基礎の手順復習		授業日誌等			
42～53	実習（相モデル使用の演習）		モデルとの打ち合わせ		授業日誌等			
54～69	模擬試験（総練習）		演習・チェック・改善		授業日誌等			
70～79	テスト、総評、まとめ		総評、評価の改善点を確認		授業日誌等			
	フォト技術				授業日誌等			
80	写真とは……		入賞作品の傾向、対策、好み等情報確認する。		授業日誌等			
81～85	撮影・写真加工デモンストレーション		演習の予習、復習		授業日誌等			
86～89	撮影の実際Ⅰ		事前準備と心構え、復習		授業日誌等			
90～93	撮影の実際Ⅱ、まとめ		事前準備と心構え、復習		授業日誌等			
94～98	撮影の実際Ⅱ、まとめ		事前準備と心構え、復習、改善策		授業日誌等			
99～111	撮影の実際Ⅱ、まとめ		事前準備と心構え、復習改善策		授業日誌等			
102～108	作品制作・エントリー		作品エントリーに関する総チェック・改善		授業日誌等			
	ヘアカラーⅡ				授業日誌等			
109～111	ホイルワークⅠ		ホイルワークテクニック予習		授業日誌等			
112～114	カラーチェンジ応用		カラーチェンジの基礎復習		授業日誌等			
115～117	トーンダウン、トーンアップ応用		予習・復習		授業日誌等			
118～121	ウィッグ応用テスト・総論		テスト準備、練習、復習		授業日誌等			
122～124	人頭モデル染毛技術総テスト・まとめ		モデルの毛質、素質の確認、練習		授業日誌等			
1 【ヘアデザインⅡ】評価100%の内、指定作品評価70％、授業態度は積極的に取り組む姿勢、熱意を30％評価								
2 【フォト技術】テーマに沿ったフォト作品を1点をABCフォトコンテストにエントリーを最低点（60点）～講師が評価を行い、終了認定とする。								
3 【ヘッドスパ】実技試験（指定課題）の点数70％と態度点30％の総合評価とする。								
4 【ヘアカラー】規定時間内に、ウィービング、カラーチェンジ等、直前課題完成点数（70％）授業態度点30％を総合的に評価する。								
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験							評価無し	S（4）：90点以上
小テスト							評価無し	A（3）：80点以上
宿題授業外レポート							評価無し	B（2）：70点以上
授業態度				◎			70%	C（1）：60点以上
発表・作品	◎	◎			◎		30%	D（0）：59点未満 未修得
演習							評価なし	
出席						出席率85%以上		
担当教員	藤田（善）・山村（一）・郡可・原田・竹内			実務経験紹介				

科目名	選択課目（トータルビューティ）		単位数	4単位	科目コード	BM		
授業形態	講義 演習 実習 学外実習		対象学生	2年TBコース	開設期	2年全期		
受講条件	選択課目		開設時期		教員実務経験対象	○		
授業概要 （目的、目標とする資格・検定等）	メイク検定2級取得、ヘアアレンジ上級技術取得、ブライダルコーディネート技術習得、アイラッシュ技術習得、エステティック技術（ボディ）を目的とし、トータルビューティサロンの就職視野にのれた総合基礎技術を習得すること。							
	授業の一般目標	トータルビューティの主軸である、「まつ毛エクステンション」、「ヘアメイク」、「ブライダルコーディネート」、「エステ」の高度な技術						
受講条件	トータルビューティコース選択者							
事前学習について（テキスト・参考書等）	専用テキスト、プリント、各種専用教材							
授業の到達目標								
☑ 知識・理解の観点 専門性の高い高度な知識、技術の習得できる。								
☑ 思考・判断の観点 基礎から応用活用するため、選択肢の中から最適な方法などを見出す								
□ 関心・意欲の観点								
☑ 態度の観点 積極的、能動的に取り組む姿勢を評価する。								
☑ 技能・表現の観点 指定課題、創作課題等の総合点を重視する。								
授業計画（全体）								
「トータルビューティ」として必要な基礎技術をベースとして専門的な上級技術を習得する。また、【メイク2級】9月にJMAメイク検定3級取得する。【まつ毛エクステ】まつ毛エクステの基礎技術、理論を学んだ上で、講師に実際に営業に携わる「現場の実際」にふれること。それに伴い、必要な応用力を身に着けるため、総戦力となりうる力を身に着ける。【エステティック】ボディと基礎手技の復習を総合的な技術の評価する。また、器具、用具の取り扱いと衛生面を考慮した授業態度を評価する。（実技70％、授業態度30％）【ブライダルコーディネート】婚礼（洋装）のウエディングドレスをモデルに合わせ選び、テーマに沿った総合評価（メイク、ネイル、ヘアアレンジ等）を行う。								
授業計画（授業単位）								
回数	授業項目・内容等			授業外学習の指示等		授業の記録		
	エステⅡ							
1	エステティック技術 概論			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
2	フェイシャルケア基礎			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
3	フェイシャルケア基礎			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
4	フェイシャルケア応用			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
5	フェイシャルケア応用			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
6	フェイシャルケア確認試験・総括			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
7	フェイシャルケアまとめ			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
8	ボディケア技術 概論			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
9	ボディケア技術 基礎理論			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
10	ボディケア技術 基礎技術			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
11	ボディケア技術 応用			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
12	ボディケア技術 応用			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
13	ボディケア技術 まとめ			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
14	ボディケア技術 確認試験・総括			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
15	エステティック技術 展開			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
16	エステティック技術 展開			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
17	エステティック技術 展開			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
18	エステティック技術 展開			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
19	エステティック技術 展開			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
20	エステティック最終確認			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
21	テスト・まとめ			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
	アイラッシュ					教務日誌		
22	アイラッシュ用具、道具の確認と使用知識			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
23	アイラッシュ用具、道具の確認と使用知識			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
24	アイラッシュ概要Ⅰ			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
25	アイラッシュ概要Ⅱ			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
26	アイラッシュ 実習（基礎）			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
27	アイラッシュ 実習（基礎）			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
28	アイラッシュ 実習（基礎）			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
29	課題Ⅰ解説			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
30	課題Ⅰ実習			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
31	課題Ⅰ実習			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
32	課題Ⅰ実習			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
33	課題Ⅰ実習			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
34	課題Ⅰ実習			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
35	課題Ⅰ まとめ			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
36	課題Ⅱ解説			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
37	課題Ⅱ実習			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
38	課題Ⅱ実習			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
39	課題Ⅱ実習			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
40	課題Ⅱ実習			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
41	まとめ			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
42	課題Ⅲ 解説			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
43	課題Ⅲ 実習			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
44	課題Ⅲ 実習			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
45	課題Ⅲ 実習			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
46	課題 試験			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
47	課題 試験			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
48	総論・まとめ			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
	ヘアアレンジⅡ							
49	基礎課題 確認・チェック			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
50	ヘアアレンジ 課題Ⅰ展示			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
51～54	課題Ⅰ 実習 ・まとめ			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
55～58	応用技術・シーンアレンジ			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
59～61	応用技術・ブライダルアレンジ			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
62～65	サロンスタイル 上級			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
66～67	テスト課題・講評・まとめ			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
	ブライダルコーディネート							
68, 69	ブライダル・コーディネート 基礎理論			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
70～73	課題（ドレスフィッティング、メイク、ヘア、アクセサリ・チョイス）			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
74	まとめ・課題Ⅱ事前説明			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
75～80	課題Ⅱ 創作練習・実習			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
81	総評、課題克服・最終課題発表			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
82	最終課題 事前説明・課題模範展示			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
83～87	最終課題 制作実習			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
88	採点・講評・総論			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
	メイク2級							
89, 90	メイク3級 説明・概論、用具使用方法確認・検定要用要綱			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
91～94	・ベースメイク			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
95～97	・ポイントメイク2			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
98～101	・印象別メイクソフトな印象			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
102～105	・印象別メイクシャープな印象			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
106～109	・印象別メイクⅠ			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
110～112	・印象別メイクⅡ			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
113～115	・モデルにあった印象メイクⅠ			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
116～118	・モデルにあった印象メイクⅡ			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
117～119	・2級対策模範Ⅰ			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
120～124	・2級対策模範Ⅱ			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌		
成績評価方法								
1（エステ）実習、演習の規定時間内、手技の精度、全体の流れを創業評価とする。（70％）また授業態度は積極性、出席率を総合的に評価する。（30％） 2（メイク2級）検定合格基準を100％とし、随時水準に達しない学生は課題を課す。（随時）検定課題70％、実技に対する授業態度として、積極性を重視し、30％を課す。 3（ブライダルコーディネート）正しい用具の扱い、手順、消毒等、安全性、正確性に対し、実技で70％、授業態度で積極的な行動しているかどうか総合評価とする（30％） 4（アイラッシュ）正しくアイラッシュを行う課題に対し、アイラッシュデザイン、メイクメイク、その他アレンジメントにのりつついるかどうかで評価する（70％）授業評価は積極性は実習多 5（メイク3級）説明・概論・用具使用方法確認・検定要用要綱								
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験							評価無し	S（4）：90点以上
小テスト							評価無し	A（3）：80点以上
宿題授業外レポート							評価無し	B（2）：70点以上
授業態度				◎			70%	C（1）：60点以上
発表・作品	◎	◎			◎		30%	D（0）：59点未満 未修得
演習							評価なし	
出席						出席率85%以上		（ ）内はG.P点数
	担当教員	原・川元・刀称・山村		実務経験紹介				

科目名	総合基礎	単位数	4単位	科目コード	BM
授業形態	講義・演習・実習	対象学生	1年	開設期	1年全期
受講条件	共通課目	開設時期		教員実務経験対象	○
授業概要（目的、目標とする資格・検定等）	ヘアデザイン：ベーシックカット（ワンレングス、グラデーション、レイヤー）でシザーワーク等基本的なカットスタイルを習得する。ネイル3級：ネイルの基礎技術、理論を学び、JNECネイル検定3級取得を目指す。メイク3級：メイクの基礎技術を学び、JMAメイク検定3級取得を目指す。ヘアアレンジ：基礎アップスタイル3～5種を補助なしでできるようになる。また、アレンジの編み込み、ダウンスタイル、パーティースタイルのアレンジ力を養う。				
授業の一般目標	メイク、ネイルは3級取得。カット、ヘアアレンジは規定時間内に指定スタイルができるようになる。				
受講条件	美容学科昼間課程1年				
事前学習について（テキスト・参考書等）	プリント、「JMAメイク検定3級テキスト」JMA発行、「JNAテクニカルベーシック」NPO法人日本ネイリスト協会発行、各課題に必要な用具類一式				
授業の到達目標					
☑ 知識・理解の観点	基礎技術の知識、技術を理解し、習得する。（基礎技術80%以上理解、習得）				
☑ 思考・判断の観点	基礎技術を使って様々な条件のスタイルをイメージできる。				
□ 関心・意欲の観点					
☑ 態度の観点	メモをとる、理解不足、質問、再現等積極的行動を重視する。				
☑ 技能・表現の観点	規定時間内で60～80%の仕上がりを重視する。				
授業計画（全体）					
ンジ基礎のアップスタイルベーシック、ダウンスタイルベーシック、基礎課題を補助なしでできるまでになる。【ネイル3級】ネイル検定3級取得目標とし、ネイルの					
授業計画（授業単位）					
回数	授業項目・内容等		授業外学習の指示等		授業の記録
	ヘアデザイン（21h）				
1, 2	ベーシックカット概論 シザーワーク、ワンレングス		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
3, 4	ワンレングスカットⅠ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
5, 6	ワンレングスカットⅡ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
7, 8	ワンレングスカットⅢ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
9, 10	グラデーションⅠ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
11, 12	グラデーションⅡ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
13, 14	グラデーションⅢ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
15, 16	レイヤーⅠ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
17, 18	レイヤーⅡ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
19, 20	レイヤーⅢ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
21	テスト・総評		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
	ヘアアレンジ（21h）				
22, 23	アレンジ基礎（アップスタイル）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
24, 25	アレンジ基礎（アップスタイル）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
26, 27	アレンジ基礎（ダウンスタイル）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
28, 29	アレンジ基礎（ダウンスタイル）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
30, 31	シチュエーションアレンジⅠ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
32, 33	シチュエーションアレンジⅡ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
34, 35	パートアレンジⅠ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
36, 37	パートアレンジⅡ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
38, 39	創作アレンジⅠ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
40, 41	創作アレンジⅡ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
42	テスト・総評		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
	ネイル3級（42h）				
43, 44	ネイル概論		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
45, 46	ネイル用具と使用方法Ⅰ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
47, 48	ネイル用具と使用方法Ⅱ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
49, 50	ネイルの歴史		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
51, 52	爪の構造と働き		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
53, 54	ネイルのための皮膚科学		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
55, 56	爪の病気とトラブル		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
57, 58	消毒法		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
59, 60	香粧品学		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
61, 62	3級検定対策Ⅰ（ブレマニキュア）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
63, 64	3級検定対策Ⅱ（ブレマニキュア）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
65, 66	ネイルケア（手指消毒、ポリッシュオフ、ファイリング）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
67, 68	ネイルケア（キューティクルクリーン、カラーリング）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
69, 70	ネイルケア（キューティクルクリーン、カラーリング）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
71, 72	筆記試験演習、実技演習		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
73, 74	筆記試験演習、実技演習		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
75, 76	筆記試験演習、実技演習		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
77, 78	検定対策		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
79, 80	検定対策		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
80, 81	検定対策		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
82, 83	検定対策		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
	メイク3級（42h）				
84, 85	メイクアップ概論		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
86, 87	メイクアップ用具の基礎知識と使用方法Ⅰ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
88, 89	メイクアップ用具の基礎知識と使用方法Ⅱ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
90, 91	メイクアップ概論		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
92, 93	皮膚生理学Ⅰ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
94, 95	皮膚生理学Ⅱ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
96, 97	スキンケアⅠ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
98, 99	スキンケアⅡ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
100, 101	スキンケアⅢ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
102, 103	ベースメイク（アイブロー、リップ、フラッシュオン）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
104, 105	ベースメイク（アイブロー、リップ、フラッシュオン）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
106, 107	ベースメイク（アイブロー、リップ、フラッシュオン）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
108, 109	トータルメイク（ベース）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
110, 111	トータルメイク（ベース）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
112, 113	トータルメイク（ベース）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
114, 115	3級検定対策Ⅰ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
116, 117	3級検定対策Ⅱ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
118, 119	3級検定対策Ⅲ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
120, 121	模擬試験		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
122, 123	模擬試験		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
124, 125	筆記試験・実技試験		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌
126	3級検定・総評				
成績評価方法					
1	試験は、検定取得レベル、または課題達成レベルの基準に対し、基礎知識と基礎技術習得度を評価する。				
2	授業態度として、検定取得レベル、または課題仕上げレベルに対し、取り組む姿勢、意欲、思考を評価対象とする。				
3	3課程それぞれ、85%以上出席とする。				
4					
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
定期試験	◎				◎
小テスト					
宿題授業外レポート					
授業態度		◎	◎	◎	
発表・作品					
演習					
出席					85%以上出席
担当教員	糸賀・伊藤・川元		実務経験紹介	サロン勤務経験者・ネイリスト・メイクアップ検定委員	

科目名	総合実習Ⅰ	単位数	2単位	科目コード	BM			
授業形態	講義 演習 実習	対象学生	1年生	開設期	1年後期			
受講条件	共通科目	開設時期		教員実務経験対象	※一部あり			
授業概要 （目的、目標とする資格・検定等）	【ヘアカラー基礎】ヘアカラーの基礎理論、基礎技術を習得し、グレイカラー、ファッションカラーの各カラー剤選択から塗布技術、その他、カラーシャンプー技術など、基礎技能を習得する。【修了制作】ヘアカラー基礎と総合基礎、美容実習、理論を含め習得した技術、知識を活用し、指定ウィッグを使用して「ヘアデザイン」「メイク」「ヘアカラー」「アレンジ」等駆使し、テーマに沿った作品を一人1点仕上げる。							
授業の一般目標	1年生習得技術、知識の集大成となり、進級判定必須課題となる。							
受講条件	美容学科昼間課程1年在籍であること							
事前学習について （テキスト・参考書等）	ウィッグデザインのフォト等 各自のコレクションブック、ヘアカラー基礎知識のプリント、美容技術理論（日本理容美容教育センター発行）参照とする。							
授業の到達目標								
☒ 知識・理解の観点 ヘアカラー基礎に重点を置き、正しい知識、正確な技術習得度を80%基準（カラー選択、時間）で評価する。								
☒ 思考・判断の観点 ヘアカラーの色選定と発色の基礎知識を活用し、正しく表現することを評価する。								
☐ 関心・意欲の観点								
☒ 態度の観点 事前のシミュレーション等、課題を正確に熟すたに取り組む姿勢全般を評価する。								
☒ 技能・表現の観点 課題のテーマ、規定を順守し、仕上がった作品に投票制（在校生、保護者、関係者）を設け、評価対象に加える。								
授業計画（全体）								
習得、最新のカラー剤概要を理解し、実際の基礎技術を習得する。【修了制作】指定ウィッグをテーマに沿った作品を制作するにあたり、ヘアカラー、カット、								
授業計画（授業単位）								
回数	授業項目・内容等		授業外学習の指示等		授業の記録			
1	ヘアカラー基礎		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌			
2	ヘアカラー概論、色彩学		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌			
3	ヘアカラー剤の基礎知識と薬剤の作り方		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌			
4～9	カラーチャート作成		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌			
9～15	ブリーチ実習		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌			
16～20	ヘアカラー塗布技術 リタッチ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌			
21～25	ヘアカラー塗布技術 ワンタッチ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌			
27, 28	カラーチェンジ方法		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌			
28, 29	総合演習		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌			
	ヘアカラーまとめ・総評		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌			
30～60	修了制作		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌			
	デザイン、デッサン、制作計画、薬剤選定		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌			
	制作実習		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌			
	制作、展示、まとめ		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌			
			実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌			
成績評価方法								
1 テーマに沿った課題に対し、習得した知識、技術をテーマに沿った自由な思考と応用で30時間で1課題を制作する。採点は投票制を用いる。								
2 創作、制作時に取り組む姿勢と熱意を評価する。								
3 修了制作では、未完成の場合、単位を認めない。								
4								
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験								S（4）：90点以上
小テスト								A（3）：80点以上
宿題授業外レポート								B（2）：70点以上
授業態度				◎			10%	C（1）：60点以上
発表・作品	◎	◎			◎		90%	D（0）：59点未満
演習							評価なし	未修得
出席				85%以上出席率		未完成単位不可		
担当教員	藤田翔子・1年担任			実務経験紹介	サロン勤務スタイリスト			

科目名	総合実習Ⅱ	単位数	4単位	科目コード	BM			
授業形態	講義 演習	対象学生	2年	開設期	2年全期			
受講条件	共通課目	開設時期		教員実務経験対象	※一部あり			
授業概要 （目的、目標とする資格・検定等）	【卒業制作】30時間のうち、人体（モデル）を使用し、2年間で習得した技術、知識を応用し、トータル面で仕上げ、発表する。【国家試験対策】国家試験実技課題、国家試験筆記試験7科目、衛生管理取り扱い、それぞれに対し、国家試験合格レベルまで総合的に引き上げる。（実技、筆記ともに合格基準80%以上～100%）							
授業の一般目標								
受講条件	美容学科昼間課程2年生							
事前学習について （テキスト・参考書等）	【卒業制作】スタイルブック、動画等参考資料とヘアメイク＆ファッション用具。【国家試験対策】実技課題用具一式、衛生管理技術用具一式、筆記試験全課目のテキスト、ワークブック、（日本理容美容教育センター発行）過去問題プリント等							
授業の到達目標								
☒ 知識・理解の観点 全てにおいて2年間で学んだ基礎～応用の知識、技術を応用し、100%活用し、規定遵守すること、応用することを評価とする。また、								
☒ 思考・判断の観点 基礎～応用を活用し、最善の方法、思考力、判断力を養い、総合的に高レベルで最適な方法を選択できるレベルに達する。								
☐ 関心・意欲の観点								
☒ 態度の観点 能動的に取り組む姿勢や、チームワークの協調性、課題達成に向けた総合的な姿勢を評価する。								
☒ 技能・表現の観点 【卒業制作】ヘアメイクライブのモデル表現。								
授業計画（全体）								
【卒業制作】モデル選出からヘアメイクライブ前日までヘア、メイク、ファッション等、2年間で習得した技能をモデルを通し総合演出、発表まで全て総合評価								
授業計画（授業単位）								
回数	授業項目・内容等		授業外学習の指示等		授業の記録			
1～30	卒業制作							
	計画（モデル選出・デザイン起こし・役割分担）		モデル等、備品等確認、時間外（放課後対応）		教務日誌			
	シミュレーション（ウィッグまたは代理モデルを使用）		モデル等、備品等確認、時間外（放課後対応）		教務日誌			
	創作活動・調整Ⅰ		モデル等、備品等確認、時間外（放課後対応）		教務日誌			
	創作活動・調整Ⅱ		モデル等、備品等確認、時間外（放課後対応）		教務日誌			
	創作活動・調整Ⅲ		モデル等、備品等確認、時間外（放課後対応）		教務日誌			
	創作活動・調整Ⅳ		モデル等、備品等確認、時間外（放課後対応）		教務日誌			
	最終調整・役割分担・演出練習・リハーサル		モデル等、備品等確認、時間外（放課後対応）		教務日誌			
	最終リハーサル、発表		モデル等、備品等確認、時間外（放課後対応）		教務日誌			
31～90	国試対策							
	実技課題総合概論		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌			
	実技演習（国家試験実技課題）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌			
	実技模擬（国家試験実技模擬）		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌			
	習熟度確認		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌			
	過去問演習・解答解説・模擬試験		実技復習等、時間外（放課後対応）練習等		教務日誌			
成績評価方法								
1 【卒業制作】モデルによるトータルビューティの表現力とHML学生発表時の態度、表現力（施術者、モデル）を評価する。								
2 【国試対策】国家試験課題に対し、実技では、国家試験レベル到達100%に向け、規定理解100%、実技では80～100%習得を基準とする。								
3								
4								
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	その他	評価割合	成績評価基準
定期試験	◎	◎					50%	S（4）：90点以上
小テスト	◎				◎			A（3）：80点以上
宿題授業外レポート	○			◎				B（2）：70点以上
授業態度				◎				C（1）：60点以上
発表・作品				卒業制作のみ	卒業制作のみ		50%	D（0）：59点未満 未修得
演習								
出席						出席率85%以上		（ ）内はGP点数
担当教員	美容学科資格取得者教員		実務経験紹介		サロン勤務経験者・美容師養成施設指導資格者			